

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-99283

(P2002-99283A)

(43) 公開日 平成14年4月5日 (2002.4.5)

(51) Int.Cl.	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 1 0 K 15/02		G 1 0 K 15/02	5 B 0 7 5
G 0 6 F 17/30	1 7 0	G 0 6 F 17/30	1 7 0 E

審査請求 有 請求項の数20 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願2000-286922(P2000-286922)

(22) 出願日 平成12年9月21日(2000.9.21)

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 滝沢 広志

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74) 代理人 100097113

弁理士 堀 城之

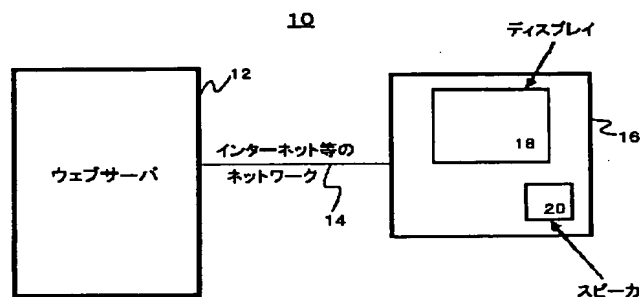
Fターム(参考) 5B075 ND14 PP03 PP13 PQ02 PQ04

(54) 【発明の名称】 音楽配信システム及び音楽配信方法

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、インターネット等のネットワークを利用した音楽配信において、音楽配信用のサーバに端末上のブラウザ等で接続したユーザが未知の楽曲の中から自分の好みに合った楽曲を見つけ出しやすくするための音楽配信システム及び音楽配信方法を提供することを課題とする。

【解決手段】 端末から音楽配信システムが稼働しているウェブサーバに接続し、ユーザ側の端末のディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で試聴を選択した際に、販売可能な楽曲をストリーミング技術を用いてあらかじめ決められた時間ずつ徐々にユーザ側の端末に送信し、当該送信されてきた楽曲を、ユーザ側の端末のスピーカを介して視聴し、ユーザは気に入った楽曲があった場合に、ユーザ側の端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で当該気に入った楽曲を選択することで、当該気に入った楽曲を購入する。



10 音楽配信システム
16 端末

BEST AVAILABLE COPY

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークで接続され、音楽配信サービスを実行するウェブサイトの実行手段と、ウェブサイトを介して楽曲をストリーミング放送する手段と、ウェブサイトを介して楽曲の注文を受け付けた際に当該注文に応じて課金する手段が設けられているウェブサーバと、

前記ネットワークで接続され、当該ウェブサーバ上に構築されているウェブサイトを訪れるためのウェブブラウザ、当該ウェブサーバから配信される楽曲にかかるストリーミング放送を受信するための手段、当該ウェブブラウザの画面を表示するディスプレイ、及び当該ウェブサーバから送信されてきた楽曲をユーザ側で視聴するためのスピーカが設けられている端末を有し、

前記端末から前記ウェブサーバに接続し、当該端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で試験を選択した際に、販売可能な楽曲をストリーミング技術を用いてあらかじめ決められた時間ずつ次々にユーザ側の当該端末に送信し、

当該送信されてきた楽曲を、ユーザ側の前記端末の前記スピーカを介して視聴し、

ユーザ側が気に入った楽曲があった場合に前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で当該気に入った楽曲を選択することで、当該気に入った楽曲を購入することを特徴とする音楽配信システム。

【請求項2】 気に入った楽曲の次の音楽がユーザ側の前記端末の前記スピーカを介してすでに流されている場合に、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上のボタンをマウスでクリックすることにより、前記端末の前記スピーカを介して前の楽曲を再度試験する手段を有することを特徴とする請求項1に記載の音楽配信システム。

【請求項3】 前記端末を介してユーザ側が気に入った楽曲に関するデータを閲覧する手段を有することを特徴とする請求項1または2に記載の音楽配信システム。

【請求項4】 前記端末を介してユーザ側が気に入った楽曲に関するデータを閲覧するとともに、当該楽曲を購入する手段を有することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか一項に記載の音楽配信システム。

【請求項5】 ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、楽曲の試験の開始機能の実行を指示する「試験開始ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システム。

【請求項6】 ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、前の楽曲の試験機能の実行を指示する「前の楽曲ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システム。

【請求項7】 ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、試験した楽曲の情報や当該楽曲の購入画面への移行機能の実行を指示す

る「情報表示ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システム。

【請求項8】 ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴を途中で停止する機能の実行を指示する「試験停止ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システム。

【請求項9】 ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、次の楽曲を視聴する機能の実行を指示する「次の楽曲ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システム。

【請求項10】 ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴時間の設定機能の実行を指示する視聴時間入力欄を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システム。

【請求項11】 ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、楽曲を複数回連続して繰り返し視聴する機能の実行を指示する「連続試験ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システム。

【請求項12】 ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴したい楽曲のジャンルを選択するための試験ジャンル選択欄を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システム。

【請求項13】 ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴した楽曲の歌手および／または楽曲名を表示する機能を実行する情報表示領域を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システム。

【請求項14】 端末から音楽配信システムが稼働しているウェブサーバにネットワークを介して接続し、ユーザ側の当該端末のディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で試験を選択した際に、販売可能な楽曲をストリーミング技術を用いてあらかじめ決められた時間ずつ次々にユーザ側の当該端末に送信し、当該送信されてきた楽曲を、ユーザ側の当該端末のスピーカを介して視聴し、ユーザ側で気に入った楽曲があった場合に当該端末のディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で当該気に入った楽曲を選択することで当該気に入った楽曲をユーザ側で購入し、当該気に入った楽曲の購入にかかる料金を当該ウェブサーバからユーザ側に請求することを特徴とする音楽配信方法。

【請求項15】 ネットワークで接続され、音楽配信サービスを実行するウェブサイトの実行工程と、ウェブサイトを介して楽曲をストリーミング放送する工程と、ウェブサイトを介して楽曲の注文を受け付けた際に当該注文に応じて課金する工程が設けられているウェブサーバと、

前記ネットワークで接続され、当該ウェブサーバ上に構

築されているウェブサイトを訪れるためのウェブブラウザ、当該ウェブサーバから配信される楽曲にかかるストリーミング放送を受信するための手段、当該ウェブブラウザの画面を表示するディスプレイ、及び当該ウェブサーバから送信されてきた楽曲をユーザ側で視聴するためのスピーカが設けられている端末を有する音楽配信システムに対して、

前記端末から音楽配信システムが稼働している前記ウェブサーバに接続し、当該端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で試聴を選択した際に、販売可能な楽曲をストリーミング技術を用いてあらかじめ決められた時間ずつ次々にユーザ側の当該端末に送信する工程と、

当該送信されてきた楽曲を、ユーザ側の前記端末の前記スピーカを介して視聴する工程と、

ユーザ側が気に入った楽曲があった場合に前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で当該気に入った楽曲を選択することで、当該気に入った楽曲を購入する工程を有することを特徴とする請求項 14 に記載の音楽配信方法。

【請求項 16】気に入った楽曲の次の音楽がユーザ側の前記端末の前記スピーカを介してすでに流されている場合に、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上のボタンをマウスでクリックすることにより、前記端末の前記スピーカを介して前の楽曲を再度試聴する工程を有することを特徴とする請求項 15 に記載の音楽配信方法。

【請求項 17】前記端末を介してユーザ側が気に入った楽曲に関するデータを閲覧する工程を有することを特徴とする請求項 16 に記載の音楽配信方法。

【請求項 18】前記端末を介してユーザ側が気に入った楽曲に関するデータを閲覧するとともに、当該楽曲を購入する工程を有することを特徴とする請求項 16 または 17 に記載の音楽配信方法。

【請求項 19】ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、楽曲の試聴の開始機能の実行を指示する「試聴開始ボタン」と、前の楽曲の試聴機能の実行を指示する「前の楽曲ボタン」と、試聴した楽曲の情報や当該楽曲の購入画面への移行機能の実行を指示する「情報表示ボタン」を用い、前記端末が前記ウェブサーバに接続した際に、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、楽曲の試聴の開始機能の実行を指示する前記「試聴開始ボタン」、前の楽曲の試聴機能の実行を指示する前記「前の楽曲ボタン」、試聴した楽曲の情報や当該楽曲の購入画面への移行機能の実行を指示する前記「情報表示ボタン」を表示する工程を有することを特徴とする請求項 16 乃至 18 のいずれか一項に記載の音楽配信方法。

【請求項 20】ユーザ側の前記端末の前記ディスプレ

イに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴を途中で停止する機能の実行を指示する「試聴停止ボタン」と、次の楽曲を視聴する機能の実行を指示する「次の楽曲ボタン」と、視聴時間の設定機能の実行を指示する視聴時間入力欄と、楽曲を複数回連続して繰り返し視聴する機能の実行を指示する「連続試聴ボタン」と、視聴したい楽曲のジャンルを選択するための試聴ジャンル選択欄と、視聴した楽曲の歌手および／または楽曲名を表示する機能を実行する情報表示領域を用い、

10 前記「試聴開始ボタン」上にマウスカーソルを合わせマウスでクリックした際に、前記ウェブサーバに登録されている楽曲を一定時間ずつストリーミング放送する工程と、

ユーザ側が気に入った楽曲があり前記「情報表示ボタン」をマウスでクリックした際に、当該楽曲の情報や購入をできる画面に切り替える工程と、

ユーザ側が気に入った楽曲が前記スピーカから聞こえてきた後にこれを視聴し当該気に入った楽曲の情報を表示したいと思ったときにすでに次の楽曲が放送されている

20 場合であって、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上の前記「前の楽曲ボタン」がマウスでクリックされた際に、当該ユーザ側が気に入った楽曲まで戻して再演奏する工程と、

前記「試聴停止ボタン」がマウスでクリックされた際に試聴を停止する工程と、

前記「次の楽曲ボタン」をマウスでクリックされた際に、あらかじめ設定された一曲あたりの視聴時間が過ぎる前にストリーミング放送している楽曲を切り替える工程と、

30 前記視聴時間入力欄を用いることで 1 楽曲毎の視聴時間を変更する工程と、

前記「連続試聴ボタン」がマウスでクリックされた際に、前記端末の前記スピーカを介して、現在試聴している楽曲を設定時間を越えて繰り返し試聴し続けられるように制御する工程と、

ユーザ側が試聴する楽曲のジャンルを前記試聴ジャンル選択欄を用いて選択する工程と、

前記情報表示領域に現在試聴している楽曲の情報を表示する工程を有することを特徴とする請求項 19 に記載の音楽配信方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット等のネットワークを利用した音楽配信技術に係り、特に音楽配信用のサーバに端末上のブラウザ等で接続したユーザが未知の楽曲の中から自分の好みに合った楽曲を見つけ出しやすくするための音楽配信システム及び音楽配信方法に関する。

【0002】

【従来の技術】通常、ユーザが CD や音楽配信の形態で

楽曲を購入するときは、各メディア（例えば、ラジオやTV）で聞いた曲の中から自分の好みに合った楽曲を選ぶことが多い。また、各メディアから発表されているヒットチャートを参照して現在多く売れている楽曲を調べた後に、これを購入することもある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、各メディア（例えば、ラジオやTV）で放送される楽曲は、調べた時点で発売されている中でも特に売り上げの多いごく一部の楽曲でしかない。その一方で、人（ユーザ）によって楽曲の好みは異なるため、必ずしも売り上げの多い楽曲の中にユーザの好みの楽曲があるとは限らず、売り上げの少ない楽曲の中にある可能性も考えられるが、売り上げの少ない楽曲は聞く機会がほとんどないため、その中から自分の好みの楽曲を見つけ出すのは容易ではないという問題点があった。

【0004】本発明は斯かる問題点を鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、インターネット等のネットワークを利用した音楽配信において、音楽配信用のサーバに端末上のブラウザ等で接続したユーザが未知の楽曲の中から自分の好みに合った楽曲を見つけ出しやすくするための音楽配信システム及び音楽配信方法を提供する点にある。

【0005】

【課題を解決するための手段】この発明の請求項1に記載の発明の要旨は、ネットワークで接続され、音楽配信サービスを実行するウェブサイトの実行手段と、ウェブサイトを通じて楽曲をストリーミング放送する手段と、ウェブサイトを通じて楽曲の注文を受け付けた際に当該注文に応じて課金する手段が設けられているウェブサーバと、前記ネットワークで接続され、当該ウェブサーバ上に構築されているウェブサイトを訪れるためのウェブブラウザ、当該ウェブサーバから配信される楽曲にかかるストリーミング放送を受信するための手段、当該ウェブブラウザの画面を表示するディスプレイ、及び当該ウェブサーバから送信されてきた楽曲をユーザ側で視聴するためのスピーカが設けられている端末を有し、前記端末から前記ウェブサーバに接続し、当該端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で視聴を選択した際に、販売可能な楽曲をストリーミング技術を用いてあらかじめ決められた時間ずつ次々にユーザ側の当該端末に送信し、当該送信されてきた楽曲を、ユーザ側の前記端末の前記スピーカを介して視聴し、ユーザ側が気に入った楽曲があった場合に前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で当該気に入った楽曲を選択することで、当該気に入った楽曲を購入することを特徴とする音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項2に記載の発明の要旨は、気に入った楽曲の次の音楽がユーザ側の前記端末の前記スピーカを介してすでに流されている場合に、ユーザ側の前記端末

の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上のボタンをマウスでクリックすることにより、前記端末の前記スピーカを介して前の楽曲を再度視聴する手段を有することを特徴とする請求項1に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項3に記載の発明の要旨は、前記端末を介してユーザ側が気に入った楽曲に関するデータを閲覧する手段を有することを特徴とする請求項1または2に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項4に記載の発明の要旨は、前記端末を介してユーザ側が気に入った楽曲に関するデータを閲覧するとともに、当該楽曲を購入する手段を有することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか一項に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項5に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、楽曲の視聴の開始機能の実行を指示する「視聴開始ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項6に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、前の楽曲の視聴機能の実行を指示する「前の楽曲ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項7に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴した楽曲の情報や当該楽曲の購入画面への移行機能の実行を指示する「情報表示ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項8に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴を途中で停止する機能の実行を指示する「視聴停止ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項9に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、次の楽曲を視聴する機能の実行を指示する「次の楽曲ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項10に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴時間の設定機能の実行を指示する視聴時間入力欄を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項11に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、楽曲を複数回連続して繰り返し視聴する機能の実行を指示する「連続視聴ボタン」を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項12に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴したい楽曲のジャンル

を選択するための試聴ジャンル選択欄を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項13に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴した楽曲の歌手および/または楽曲名を表示する機能を実行する情報表示領域を有することを特徴とする請求項4に記載の音楽配信システムに存する。また、この発明の請求項14に記載の発明の要旨は、端末から音楽配信システムが稼働しているウェブサーバにネットワークを介して接続し、ユーザ側の当該端末のディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で試聴を選択した際に、販売可能な楽曲をストリーミング技術を用いてあらかじめ決められた時間ずつ次々にユーザ側の当該端末に送信し、当該送信されてきた楽曲を、ユーザ側の当該端末のスピーカを介して視聴し、ユーザ側で気に入った楽曲があった場合に当該端末のディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で当該気に入った楽曲を選択することで当該気に入った楽曲をユーザ側で購入し、当該気に入った楽曲の購入にかかる料金を当該ウェブサーバからユーザ側に請求することを特徴とする音楽配信方法に存する。また、この発明の請求項15に記載の発明の要旨は、ネットワークで接続され、音楽配信サービスを実行するウェブサイトの実行工程と、ウェブサイトを介して楽曲をストリーミング放送する工程と、ウェブサイトを介して楽曲の注文を受け付けた際に当該注文に応じて課金する工程が設けられているウェブサーバと、前記ネットワークで接続され、当該ウェブサーバ上に構築されているウェブサイトを訪れるためのウェブブラウザ、当該ウェブサーバから配信される楽曲にかかるストリーミング放送を受信するための手段、当該ウェブブラウザの画面を表示するディスプレイ、及び当該ウェブサーバから送信されてきた楽曲をユーザ側で視聴するためのスピーカが設けられている端末を有する音楽配信システムに対して、前記端末から音楽配信システムが稼働している前記ウェブサーバに接続し、当該端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で試聴を選択した際に、販売可能な楽曲をストリーミング技術を用いてあらかじめ決められた時間ずつ次々にユーザ側の当該端末に送信する工程と、当該送信されてきた楽曲を、ユーザ側の前記端末の前記スピーカを介して視聴する工程と、ユーザ側が気に入った楽曲があった場合に前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で当該気に入った楽曲を選択することで、当該気に入った楽曲を購入する工程を有することを特徴とする請求項14に記載の音楽配信方法に存する。また、この発明の請求項16に記載の発明の要旨は、気に入った楽曲の次の音楽がユーザ側の前記端末の前記スピーカを介してすでに流されている場合に、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上のボタンをマウスでクリックすること

により、前記端末の前記スピーカを介して前の楽曲を再度試聴する工程を有することを特徴とする請求項15に記載の音楽配信方法に存する。また、この発明の請求項17に記載の発明の要旨は、前記端末を介してユーザ側が気に入った楽曲に関するデータを閲覧する工程を有することを特徴とする請求項16に記載の音楽配信方法に存する。また、この発明の請求項18に記載の発明の要旨は、前記端末を介してユーザ側が気に入った楽曲に関するデータを閲覧するとともに、当該楽曲を購入する工程を有することを特徴とする請求項16または17に記載の音楽配信方法に存する。また、この発明の請求項19に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、楽曲の試聴の開始機能の実行を指示する「試聴開始ボタン」と、前の楽曲の試聴機能の実行を指示する「前の楽曲ボタン」と、試聴した楽曲の情報や当該楽曲の購入画面への移行機能の実行を指示する「情報表示ボタン」を用い、前記端末が前記ウェブサーバに接続した際に、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、楽曲の試聴の開始機能の実行を指示する前記「試聴開始ボタン」、前の楽曲の試聴機能の実行を指示する前記「前の楽曲ボタン」、試聴した楽曲の情報や当該楽曲の購入画面への移行機能の実行を指示する前記「情報表示ボタン」を表示する工程を有することを特徴とする請求項16乃至18のいずれか一項に記載の音楽配信方法に存する。また、この発明の請求項20に記載の発明の要旨は、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴を途中で停止する機能の実行を指示する「試聴停止ボタン」と、次の楽曲を視聴する機能の実行を指示する「次の楽曲ボタン」と、視聴時間の設定機能の実行を指示する視聴時間入力欄と、楽曲を複数回連続して繰り返し視聴する機能の実行を指示する「連続試聴ボタン」と、視聴したい楽曲のジャンルを選択するための試聴ジャンル選択欄と、視聴した楽曲の歌手および/または楽曲名を表示する機能を実行する情報表示領域を用い、前記「試聴開始ボタン」上にマウスカーソルを合わせマウスでクリックした際に、前記ウェブサーバに登録されている楽曲を一定時間ずつストリーミング放送する工程と、ユーザ側が気に入った楽曲があり前記「情報表示ボタン」をマウスでクリックした際に、当該楽曲の情報や購入をできる画面に切り替える工程と、ユーザ側が気に入った楽曲が前記スピーカから聞こえてきた後にこれを視聴し当該気に入った楽曲の情報を表示したいと思ったときにすでに次の楽曲が放送されている場合であって、ユーザ側の前記端末の前記ディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上の前記「前の楽曲ボタン」がマウスでクリックされた際に、当該ユーザ側が気に入った楽曲まで戻して再演奏する工程と、前記「試聴停止ボタン」がマウスでクリックされた際に試聴を停止する工程と、前記「次

の楽曲ボタン」をマウスでクリックされた際に、あらかじめ設定された一曲あたりの視聴時間が過ぎる前にストリーミング放送している楽曲を切り替える工程と、前記視聴時間入力欄を用いることで1楽曲毎の視聴時間を変更する工程と、前記「連続試聴ボタン」がマウスでクリックされた際に、前記端末の前記スピーカを介して、現在試聴している楽曲を設定時間を越えて繰り返し試聴し続けられるように制御する工程と、ユーザ側が試聴する楽曲のジャンルを前記試聴ジャンル選択欄を用いて選択する工程と、前記情報表示領域に現在試聴している楽曲の情報を表示する工程を有することを特徴とする請求項19に記載の音楽配信方法に存する。

【0006】

【発明の実施の形態】本発明の音楽配信システム及び音楽配信方法は、インターネット等のネットワークを利用した音楽配信サービスにおいて、音楽配信用のウェブサーバに端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）上のブラウザ等で接続したユーザが未知の楽曲の中から自分の好みに合った楽曲を見つけ出しやすくできる点に特徴を有している。

【0007】端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）から音楽配信システムが稼働しているウェブサーバに接続し、ユーザ側の端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で試聴を選択した際に、販売可能な楽曲をストリーミング技術を用いてあらかじめ決められた時間ずつ次々にユーザ側の端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）に送信する。当該送信されてきた楽曲はユーザ側の端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のスピーカを介して視聴できる。ユーザは気に入った楽曲があった場合に、ユーザ側の端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上で当該気に入った楽曲を選択することで、当該気に入った楽曲を購入することができる。

【0008】気に入った楽曲の次の音楽がユーザ側の端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のスピーカを介してすでに流されている場合でも、ユーザ側の端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のディスプレイに表示されたウェブブラウザ画面上のボタンをマウスでクリックすることにより、端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のスピーカを介して前の楽曲を再度試聴することが可能で、さらにその楽曲に関するデータを見たり購入したりすることができる。

【0009】音楽配信システムを稼働しているウェブサーバの例としては、一般的なウェブサーバがある。これに接続する端末としてはウェブブラウザの稼働するパーソナルコンピュータやウェブ端末等を使用し、インターネット等のネットワークを利用して接続する。以下、本発明の実施の形態を図面に基づいて詳細に説明する。

【0010】図1は、本発明の一実施の形態に係る音楽配信システム10を説明するための機能ブロック図であって、音楽配信システム10をウェブサーバ12で構成し、インターネット等のネットワーク14を利用して端末16（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）を接続した状態を示している。図1において、10は音楽配信システム、12はウェブサーバ、14はネットワーク、16は端末、18はディスプレイ、20はスピーカを示している。

10 【0011】図1を参照すると、本実施の形態の音楽配信システム10は、インターネット等のネットワーク14で接続されたウェブサーバ12及び端末16（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）を中心にして構成されている。

20 【0012】ウェブサーバ12は、本実施の形態の音楽配信システム10の動作プログラム（音楽配信方法）の実行主体であって、一般的なウェブサイトの実行手段に加えて、音楽をストリーミング放送する手段と、楽曲の注文を受け付けた際に当該注文に応じて課金する手段を中心にして構成されている。

30 【0013】一方、端末16（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）には、ウェブサーバ12上に構築されているウェブサイトを訪れるためのウェブブラウザ、ウェブブラウザ画面を表示するディスプレイ18、及びウェブサーバ12から送信されてきた楽曲をユーザ側で視聴するためのスピーカ20が設けられている。

40 【0014】さらに、端末16（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）の、ウェブサーバ12上に構築されているウェブサイトを訪れるためのウェブブラウザには、本実施の形態の音楽配信システム10の動作プログラム（音楽配信方法）で必要なストリーミング放送を受信するための手段が組み込まれている。

50 【0015】図2は、図1の音楽配信システム10に接続された端末16（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上の表示例（その1）である。図2において、22は「試聴開始ボタン」、23は「前の楽曲ボタン」、24は「情報表示ボタン」を示している。

【0016】端末16（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）がウェブサーバ12に接続すると、図2に示すように、まず、ユーザ側の端末16（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上に、楽曲の試聴の開始機能の実行を指示する「試聴開始ボタン」22、前の楽曲の試聴機能の実行を指示する「前の楽曲ボタン」23、試聴した楽曲の情報や当該楽曲の購入画面への移行機能の実行を指示する「情報表示ボタン」24が表示される。

【0017】図3は、上記機能が追加された音楽配信システム10に接続した端末16（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のディスプレイ18のウェブブラウ

ザ画面の表示例(その2)である。図3において、25は「試聴停止ボタン」、26は「次の楽曲ボタン」、27は「連続試聴ボタン」、28は試聴ジャンル選択欄、29は視聴時間入力欄、30は情報表示領域を示している。

【0018】また、本実施の形態では、図3に示すように、ユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上に、視聴を途中で停止する機能の実行を指示する「試聴停止ボタン」25、次の楽曲を視聴する機能の実行を指示する「次の楽曲ボタン」26、楽曲を複数回連続して繰り返し視聴する機能の実行を指示する「連続試聴ボタン」27、視聴したい楽曲のジャンル(図中では演歌)を選択するための試聴ジャンル選択欄28、視聴時間(図中では20秒)の設定機能の実行を指示する視聴時間入力欄29、視聴した楽曲の歌手(図中ではXXXXX)や楽曲名(図中ではYYYYY)等を表示する機能を実行する情報表示領域30を設けている。

【0019】次に音楽配信システム10の動作(音楽配信方法)について説明する。図2を参照すると、本実施の形態では、まず、「試聴開始ボタン」22上にマウスカーソルを合わせマウスでクリックすると、ウェブサーバ12に登録されている楽曲が一定時間(例えば、20秒間)ずつストリーミング放送されてくる。

【0020】ユーザは気に入った楽曲があったときに、端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上の「情報表示ボタン」24をマウスでクリックすることによって、当該楽曲の情報や購入をできる画面に切り替えることができる。

【0021】また、当該気に入った楽曲がスピーカ20から聞こえてきた後にこれを視聴し、当該気に入った楽曲の情報を表示したいと思ったときにすでに次の楽曲が放送されている場合は、ユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上の「前の楽曲ボタン」23をマウスでクリックすることによって、ユーザが気に入った楽曲まで戻ることができる。

【0022】また本実施の形態では、ユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上の「試聴停止ボタン」25をマウスでクリックすることによって、試聴を停止できる。

【0023】また本実施の形態では、ユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上の「次の楽曲ボタン」26をマウスでクリックすることによって、あらかじめ設定された一曲あたりの視聴時間が過ぎる前にストリーミング放送している楽曲を切り替える。

【0024】また本実施の形態では、1楽曲毎の視聴時間を視聴時間入力欄29によって変えることもできる。さらに、本実施の形態では、ユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上の「連続試聴ボタン」27をマウスでクリックすることによって、端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のスピーカ20を介して、現在試聴している楽曲を設定時間を越えて試聴し続けることができる。

10 【0025】また本実施の形態では、ユーザが試聴する楽曲のジャンルを試聴ジャンル選択欄28を用いた試聴ジャンルの選択機能によって選択することができる。

【0026】さらに、本実施の形態では、ユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上の情報表示領域30に現在試聴している楽曲の情報を表示することができる。

20 【0027】以上説明したように本実施の形態は、インターネット等のネットワーク14を利用した音楽配信サービスにおいて、音楽配信用のウェブサーバ12に端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)上のブラウザ等で接続したユーザが未知の楽曲の中から自分の好みに合った楽曲を見つけ出し易くできる。

30 【0028】すなわち、端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)から音楽配信システム10が稼働しているウェブサーバ12に接続し、ユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上で試聴を選択した際に、販売可能な楽曲をストリーミング技術を用いてあらかじめ決められた時間ずつ次々にユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)に送信する。当該送信されてきた楽曲はユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のスピーカ20を介して視聴できる。ユーザは気に入った楽曲があった場合に、ユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上で当該気に入った楽曲を選択することで、当該気に入った楽曲を購入することができる。

40 【0029】さらに、気に入った楽曲の次の音楽がユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のスピーカ20を介してすでに流されている場合でも、ユーザ側の端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のディスプレイ18に表示されたウェブブラウザ画面上のボタンをマウスでクリックすることにより、端末16(パーソナルコンピュータやウェブ端末等)のスピーカ20を介して前の楽曲を再度試聴することが可能で、さらにその楽曲に関するデータを見たり購入したりすることができる。

50 【0030】これにより、以下に掲げる効果を奏する。

まず第1の効果は、ユーザは数多くの未知の楽曲の中から自分の好みの楽曲を見つけ出し、購入することが容易になり、その結果、知名度の低い楽曲制作者は楽曲の売り上げの増大が見込めることである。

【0031】そして第2の効果は、ユーザが端末16（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のスピーカ20を介して試聴している間は、音楽配信システム10を搭載したウェブサーバ12に接続したままとなり、音楽配信システム10への滞在時間が長くなるとともに、端末16（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のディスプレイ18のウェブブラウザ上で好みの楽曲が放送されたときは直ぐに「情報表示ボタン」24を押せるように、音楽配信システム10の接続画面をディスプレイ18の最上位に表示し続けることが期待できるため、接続画面上に広告を表示して置く場合に、広告料を高め設定可能となり、広告による収入も期待できることである。

【0032】なお、本発明が上記実施の形態に限定されず、本発明の技術思想の範囲内において、上記実施の形態は適宜変更され得ることは明らかである。

【0033】

【発明の効果】本発明は以上のように構成されているので、以下に掲げる効果を奏する。まず第1の効果は、ユーザは数多くの未知の楽曲の中から自分の好みの楽曲を見つけ出し、購入することが容易になり、その結果、知名度の低い楽曲制作者は楽曲の売り上げの増大が見込めることである。

【0034】そして第2の効果は、ユーザが端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のスピーカを介して試聴している間は、音楽配信システムを搭載したウェブサーバ12に接続したままとなり、音楽配信システム

への滞在時間が長くなるとともに、端末（パーソナルコンピュータやウェブ端末等）のディスプレイのウェブブラウザ上で好みの楽曲が放送されたときは直ぐに「情報表示ボタン」を押せるように、音楽配信システムの接続画面をディスプレイの最上位に表示し続けることが期待できるため、接続画面上に広告を表示して置く場合に、広告料を高め設定可能となり、広告による収入も期待できることである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態に係る音楽配信システムを説明するための機能ブロック図である。

【図2】図1の音楽配信システムに接続された端末における表示例（その1）である。

【図3】図1の音楽配信システムに接続された端末における表示例（その2）である。

【符号の説明】

10…音楽配信システム

12…ウェブサーバ

14…ネットワーク

16…端末

18…ディスプレイ

20…スピーカ

22…「試聴開始ボタン」

23…「前の楽曲ボタン」

24…「情報表示ボタン」

25…「試聴停止ボタン」

26…「次の楽曲ボタン」

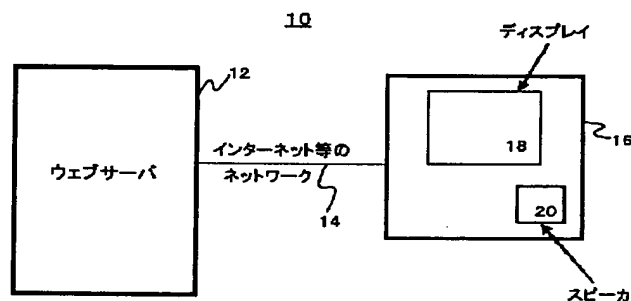
27…「連続試聴ボタン」

28…試聴ジャンル選択欄

29…視聴時間入力欄

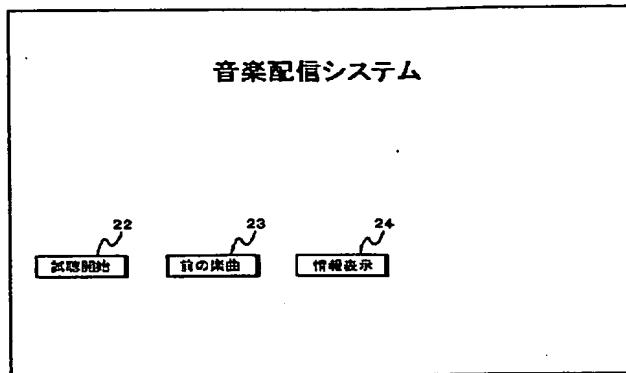
30…情報表示領域

【図1】



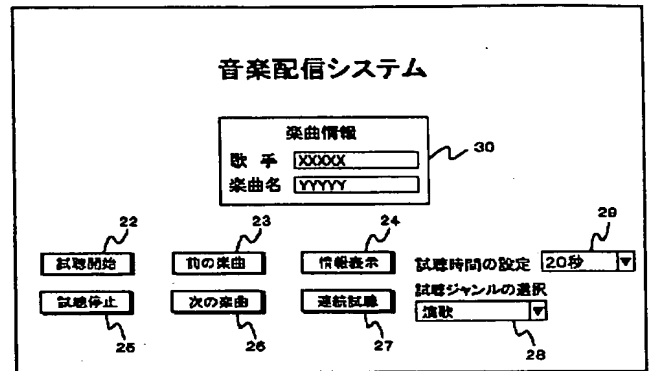
10 音楽配信システム
16 端末

【図2】



- 22 「試聴開始ボタン」
 23 「前の楽曲ボタン」
 24 「情報表示ボタン」

【図3】



- 22 「試聴開始ボタン」
 23 「前の楽曲ボタン」
 24 「情報表示ボタン」
 25 「試聴停止ボタン」
 26 「次の楽曲ボタン」
 27 「連続試聴ボタン」
 28 試聴ジャンル選択欄
 29 視聴時間入力欄
 30 情報表示領域

THIS PAGE BLANK (USPTO)

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (US. ...)